

平成 29 年度 地方創生に資する金融機関等の 「特徴的な取組事例」として大臣表彰を受賞

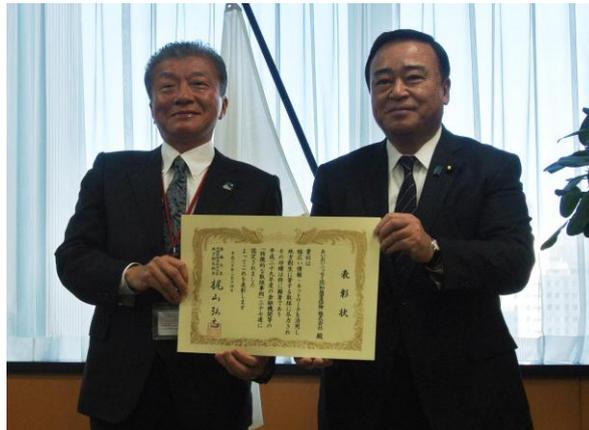
2018年2月15日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉恭三)は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が運営する、「平成 29 年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に認定され、2月14日に内閣府特命担当大臣(地方創生担当)から表彰を受けましたので、お知らせします。

当社は、2016年に「地方創生プロジェクト」を立ち上げ、地域の「まち・ひと・しごと」に係る課題解決に役立つメニューを提供することにより、地方公共団体や地域金融機関等の地方創生取り組みの支援を開始しました。このうち、観光振興においては、訪日外国人旅行者の大幅な増加を踏まえ、地域の観光関連企業へ先端ノウハウをお伝えするオープンイノベーション・イベントを全国各地で開催しています。また、訪日外国人旅行者の増加に伴い、医療機関で診療費の窓口負担未収金が増加しており、その問題の対策として、取引信用保険の引受を通じた外国人観光客受入態勢安定化の取り組みを進めてまいりました。

この度、「平成 29 年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に、当社の「観光事業振興に向けたオープンイノベーション・イベントの開催、医療機関からの取引信用保険の引受」の取り組みが認定され、2月14日に梶山内閣府特命担当大臣室にて表彰式が行われました。

今後も、当社が行動指針に掲げる「地域密着」を具体化するために、地域の観光事業振興、及び全国の地方創生取り組みを積極的に支援し、地域社会や地域企業に貢献する取り組みを継続してまいります。



写真右：内閣府特命担当大臣（地方創生担当） 梶山 弘志 様

写真左：当社取締役社長 金杉 恭三

本件内容につきましては、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部のお知らせもご参照下さい。

◆「平成 29 年度 地方創生への取組状況に係るモニタリング調査結果～地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』～」を公表しました（平成 30 年 2 月 13 日）

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/index.html>

以上